

泉丘SSHだより

第7号 H16.10.20
編集: SSH推進室
発行: 上田 政憲

石川県立金沢泉丘高等学校

つくばサイエンスツアー実施!!

10月13日(水)～16日(土)の3泊4日の日程で、つくばサイエンスツアーが実施されました。研究機関及び大学の協力のおかげでとても実り多い研修になりました。

1日目(10月13日)

6時45分集合と早い時間でしたが、遅刻する生徒もなく7:20金沢発の『はくたか3号』に乗り込みました。東京駅から貸切バスに乗り換え、筑波研究学園都市に向け出発しました。第1日目は「気象研究所」と「筑波宇宙センター」の2班に分かれて実験実習、講演会を行いました。



↑ 筑波宇宙センター

← 気象研究所



防災科学研究所



高エネルギー加速器研究機構



産業総合研究所



筑波大学

2日目(10月14日)

6～11名の班に分かれ、下記施設で研修を行いました。

- 高エネルギー加速器研究機構
- 物質・材料研究機構
- 防災科学研究所
- 産業総合研究所
- 動物衛生研究所
- 筑波大学遺伝子実験センター

筑波での研修終了後、貸切バスで東京へ戻りました。車窓から見える東京の夜景に、研修で疲れた体が癒される思いがしました。



東京電力での研修



東京大学での研修

3日目(10月15日)

午前中は東京電力株式会社技術開発センターでは、4班に分かれて超伝導やヒューマンエラー等に関する実験実習を行いました。

午後からは東京大学理学研究科では、12研究室に分かれて研修を行いました。

そしてこの日は東大の学食で晩御飯を食べました。食事後、売店であこがれの東大グッズを買い求めている高校生らしい姿も見受けられました。

4日目(10月16日)

日本科学未来館にて、ワークシートに基づき研修を行いました。事前研修がしっかりと生きていました。最後は「ASIMO」の実演を見て全ての研修を終えました。



つくばサイエンスツアー全日程を通して、生徒の反応は非常によく、少人数のグループに分かれて行った個別研修はどの施設でも好評でした。この研修で得たことをこれからの学習に活かして欲しいものです。

コスモサイエンス 開講

今年度の「コスモサイエンス」が10月18日に開講しました。1回目は金沢大学の田中一郎教授で「科学技術の発展～科学が生まれたころ～」について講義していただきました。つくばサイエンスツアーの直後で疲れが目立った生徒たちですが、真剣な眼差しで講義を受けていました。『固定観念にとらわれない。自分の目で見て自分の頭で考える。教えられたことでも自分で確かめる』ということを経験した田中先生はおっしゃられていました。これらの言葉の意味をもう一度確かめてみてください。



コスモサイエンス 『電気工作実習』



12月16日に行われる研究授業で使用する実験用キットを自分たちの手で作りしました。作成したのは「光通信実験キット」です。担当教諭が必要な材料を入手し準備した手作りキットを使い、なれない手つきでハンダ付け作業に取り組んでいました。



『大桑層研修』

10月12日に金沢市を流れる犀川流域にある「大桑層」にでかけ、地学研修を行ってきました。前日までの雨で流量が多く、ひやりとする場面もありましたが、久々の野外研修とあって全員意欲満々で化石の発掘に取り組んでいました。

コンクール入選続出!!

各種コンクールにおいて科学系部活動の入賞が相次いでいます。

部活名	コンテスト名	受賞日	賞名
コンピュータ部	パソコン甲子園2004	10月1日	予選1位通過
アドバンスト数学部	第2回シュプリンガー数学コンテスト	10月4日	最優秀者
化学部	第48回石川県児童・生徒科学作品コンクール	10月16日	石川県教育委員会賞
化学部	第48回日本学生科学賞 石川県審査	10月16日	最優秀賞
化学部	第2回JSEC2004 (J・S・C・S・I・N・S・T・I・T・U・T・E)	10月5日	1次審査会通过

あとがき

予選通過し本選に出場するコンピュータ部と化学部の生徒たちが、本選においてどのような活躍してくれるかとても楽しみです。皆さんで応援しよう!!